

[1]防犯・防災に係る事業

事業名	地域安全見守り隊事業	実施年数	14年目
事業期間	開始：平成22年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが安心安全に暮らせるまち”</p> <p>◎事故や事件がない安全な住吉</p> <p>地域住民が防犯意識を持ち、子どもの見守りを通して安心安全なまちづくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>「地域の子どもは地域で守り育てる」を基本とし、登下校時の安全を確保するとともに地域の安全安心なまちづくりを目指す。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 子ども見守り隊の研修、青パト講習会の実施。同時に情報交換を行う</p> <p>(2) 地域と子ども見守り活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青パト隊の巡回と広報活動は夏休み期間も実施し青少年指導委員の青パト隊と連携して活動 ・登下校時の見守り活動（PTA、自治会等との連携） ・見守りボランティアの募集 ・通学路の点検 <p>(3) 住吉小・住吉南小との対面式</p> <p>(4) 青パト関係者や見守り隊員の保険加入を促進する</p>		
事業費	633,000円		
対象者	地域の子どもたちや小中学生、地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>青パト講習会と見守り隊研修会を別々に実施する。パトロール実施者証の取り扱いを厳格にする。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）></p> <p>協力者の負担軽減のためにも自治会連合会やPTAだけでなく関係団体に広く働きかけ、ボランティアの確保に努めてください</p> <p><意見への対応></p> <p>広報誌やチラシを出す際にボランティア募集を掲載し自治会連合会の定例会でも協力を依頼した。PTAのボランティアの方々の把握も順次行っていきたい。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ 計画）></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

防犯・防災に係る事業

事業名	地域防災訓練事業	実施年数	15年目
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが安心安全に暮らせるまち”</p> <p>◎災害に強い安心できる住吉</p> <p>地域住民が災害に対して防災減災意識を持ち、災害に対応できるまちづくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	自然災害に対する防災訓練を実施する。		
事業内容・手段	<p>(1) 各自治会の防災訓練支援及び各種団体と協力して防災訓練実施</p> <p>(2) 南海トラフ地震が予想される中、防災意識を高める研修を行う</p>		
事業費	50,000円		
対象者	地域住民、自主防災隊(自治会)、消防団		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>防災訓練時に防災機材や防災用品を活用する</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>新たに取り組まれる総合防災訓練は、防災・減災に繋がるとともに、住吉地区自主防災連合隊(自治会連合会)や消防団と共催で実施することで、双方の負担軽減が図られます。訓練や研修会の開催に当たっては、住民の防災意識や「自助・互助・共助・公助」の認識を高められる実効性のある内容になるよう努めてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>住吉地区総合防災訓練はDIGによる机上訓練を実施した。また、購入した防災機材の披露と説明を行った。防災機材や防災用品は小学生の防災教室でも現物を見せて説明した。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和 年 月・)></p>	対応	未・済

防犯・防災に係る事業

事業名	災害復旧活動支援事業	実施年数	10年目
事業期間	開始：平成26年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが安心安全に暮らせるまち”</p> <p>◎災害に強い安心できる住吉</p> <p>地域住民が災害に対して防災減災意識を持ち、災害に対応できるまちづくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	いつ起こるか分からない災害に対して災害時緊急物資の備蓄を行う。		
事業内容・手段	<p>(1) 非常物資の計画的備蓄</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年保存飲料水の購入は中止している。保存期限が近いものは、各種団体に配布し使用。 ・炊き出し用ハイゼックス袋の備蓄(1,000枚/年) 現在の備蓄数 4,000枚(令和5年度で目標数達成) ・保存食料、生理用品、おむつなどの備蓄 		
事業費	40,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>台風接近の際など、避難所で保存食料を有効に利用できるよう予め準備する</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>備蓄品の種類や在庫数等の把握や管理に努め、有事の際に誰もが対応できるよう、ルールを作成を早急をお願いします。</p> <p><意見への対応></p> <p>備蓄品の管理は写真入りで作成した。使用のルールは作成し非常時の物資の提供は住吉地域センターに一任した。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年5月・事業計画)></p> <p>飲料水などの非常備蓄品については、倉庫の開錠、物資の配分・配布方法など、具体的な人員体制物資提供方法のシュミレーションが必要だと考えます。なお、今後も非常時に即応できるように物資保管には十分留意してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>非常時の物資提供のルールは作成しセンターに倉庫の鍵も渡し、物資の提供方法も全てセンターの判断にお任せしている。</p>	対応	未・済

防犯・防災に係る事業

事業名	災害時救援物資整備事業	実施年数	3年目
事業期間	開始：令和3年度	終了：令和5年度	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが安全安心に暮らせるまち”</p> <p>◎災害に強い安心できる住吉</p> <p>地域住民が災害に対して防災減災意識を持ち、災害に対応できるまちづくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>地震や台風などの大規模自然災害発生時に“命をまもる”ために必要な資材を配備するとともに避難所での生活に緊急に必要な物資を揃えて災害に備える。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 人命救助を目的とした最低限の資材の配備。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域消防団、自主防災連合隊と連携して配備計画を行う。 <p>(2) 避難所生活で必要となる緊急物資の整備。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災連合隊や地域センターと連携して物資の整備を行う。 <p>(3) 高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児などへ配慮した物資の検討。</p> <p>(4) 災害時の物資使用に当たっては住吉地域センターに一任する。</p> <p>別途、「防災備蓄品の管理と放出について」まちづくり推進委員会と住吉地域センターの役割分担を決定している。</p> <p>(5) 物資の保管場所は住吉地域まちづくり推進委員会の防災倉庫を基本として維持管理するものとする。</p>		
事業費	217,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>物資購入計画作成に当たっては宮崎市消防局や住吉地域センターの備品のすり合わせ等を行った。備蓄品目の選定や購入後の管理について他のまちづくり推進委員会を訪問して参考にした。積立金を取り崩し3年計画で実施してきた事業の最終年度に当たり、災害時に最も必要な物資からトイレを購入することにした。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目 () ></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>有事の際に、整備した物資を速やかに活用できるよう、関係者で使用方法等の訓練に努めてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>写真で在庫状況を把握できるように工夫した。総合防災訓練時に整備品の披露と使用説明を行った。</p> <p>令和4年9月の台風では自主避難所で購入物資を活用できた。</p>	対応	未 済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年11月・事業計画)></p> <p>計画に沿って実施してください。なお、災害が発生した際に、購入した資材をスムーズに使用できるよう、資材使用に関するルールを早急に策定してください。併せて、資材の使用方法に関する研修や防災訓練を実施してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>備蓄品放出のルールは作成済。資材使用方法については部会や防災訓練時に説明した。今後も機会あるごとに周知の努力をしていく。</p>	対応	未 済

[2] 地域福祉に係る事業

事業名	子育て支援事業	実施年数	15年目
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎女性や若者が生き活きと活動する住吉</p> <p>地域住民みんなで安心して子育てができる環境づくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>住吉で安心して子育てができる環境づくりを目指し、未就学児親子の支援とともに、幅広い世代の交流を通じて地域の子ども達を育む。</p>		
事業内容・手段	<p>(1)「すみよし子育てフェスタ2023」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場 住吉公民館(全館内外)、すみよし公園 ・開催日 令和5年7月23日(日) ・内容 各ふれあいコーナー設置 ソーメン流し・赤ちゃんハイ競争・子ども遊び広場など 		
事業費	278,000円		
対象者	未就学児童、地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>新型コロナウイルス感染症防止のため元通りに実施できるか不安である。WITH コロナで社会が動いているのでコロナと付き合いながら注意して事業を進めていく。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>子育て世代に喜ばれている事業ですので、多くの住民が参加できる事業として再開されることを期待しています。</p> <p><意見への対応></p> <p>コロナの影響で2年間事業が実施できなかった。令和4年度もコロナの影響で8月予定の事業は実施できなかったが11月の住吉総合文化祭と共催で内容は少し縮小して実施することができた。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年5月・事業計画)></p> <p>幅広い世代の交流を図る中で、安心した子育てが出来るよう創意工夫し、事業推進に努めてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>コロナの影響で8月予定の事業は実施できなかったが11月の住吉総合文化祭と共催で実施することができた。</p>	対応	未・済

地域福祉に係る事業

事業名	住吉ささえ愛事業	実施年数	10年目
事業期間	開始：平成26年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎子どもや高齢者等を大切にする住吉 高齢者が安心して暮らせるまちづくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>高齢者等が日々安心して暮らせるよう、地域で支え合い、絆を深めていくことを目的とする。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 高齢者対象のスマホ操作教室 スマホ操作をあきらめている高齢者の方にデジタル難民にならないよう操作方法の講座を開催する。</p> <p>(2) 「福祉まつり」に参加してまちづくり部会員の活動紹介や住民への参加案内を通してまちづくり推進委員会の活動を広く知ってもらう。</p> <p>(3) 「認知症サポータ養成講座」は社会福祉協議会との共催事業として実施してきたが、まちづくり推進委員会への依頼が少ないので中止する。</p>		
事業費	54,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>令和4年度に第1回を実施したが、希望者が多く、実施後も好評で第2回目を望む声も多い。コロナの影響で高齢者対象の事業は細心の注意が必要であるが、できれば複数回実施したい。</p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>「わが家のカード」の活用に関する啓発及びスマホ操作教室の周知にも取り組んでください。</p> <p><意見への対応></p> <p>「我が家のカード」は3年がかりで作成したもので、有効な利用を自治会連合会定例会でも呼び掛けている。スマホ操作教室は希望者が多くキャンセル待ちの状態であった。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年5月・事業計画)></p> <p>高齢化が進む中、地域で高齢者を支える取組の重要性が増してきているため、「認知症サポータ養成講座」については、計画的に実施し、取り組みを広げてください。「我が家のカード」作成については、計画最終年のため、作成以後の活用に関する啓発も踏まえて取り組んでください。</p> <p><意見への対応></p> <p>認知症サポータ講座は希望団体が少ないので令和5年度からは中止する。「我が家のカード」は自治会を通じて配布し、自治会長あてに有効利用を呼びかける内容の文書を添付した。また自治会連合会定例会でも利用を呼び掛けた。</p>	対応	未・済

地域再生に係る事業

事業名	すみよしイルミネーション事業	実施年数	4年目
事業期間	開始：令和2年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	基本目標 “みんなが元気でお互いを支え合うまち”		
目的 (期待される効果)	地域の結びつきや交流を深め、やさしさや思いやりの心を育む		
事業内容・手段	「すみよしイルミネーション2023」の開催 ・会場 住吉公民館、住吉地域センター ・開催期間 令和5年12月～令和6年1月		
事業費	218,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等> 好評につき電飾範囲を更に拡大し住吉公民館と住吉地域センターの周りをイルミネーションで飾る。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目 () ></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見 (令和年月・実施計画) ></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見 (令和4年3月・事業計画) > 地域住民の心が安らぐ事業になっています。アンケート等で地域住民の声を反映することができれば、更に住民に喜ばれ、地域を活気づけられる事業になると思います。</p> <p><意見への対応> 令和3年度より電飾範囲を拡大した。「まつり住吉2022」のプログラムにイルミネーション点灯を入れカウントダウンで点灯した。住吉公園や地域センター・公民館周辺が賑わい、楽しいひと時を過ごしてもらえるエリアになるよう事業を進めたい。</p>	対応	未・済

地域福祉に係る事業

事業名	高齢者等を支える生活支援事業 NPO法人 住吉つなぎ相愛 との共催事業	実施 年 数	3年目
事業期間	開始：令和3年度	終了：なし	
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 “みんなが元気でお互いを支え合うまち” ◎子供や高齢者等を大切に作る住吉 高齢者が安心して暮らせる支援体制を充実しよう		
目的 (期待される効果)	住民同士が「お互いさま」の心で支え合い、日常生活の支援を行うと共に子供を含む若い世代も健やかに育っていけるよう、関係機関と連携し安心して暮らせるあたたかい地域づくりを目指す。		
事業内容・手段	高齢者等の生活支援をNPO法人「住吉つなぎ相愛」と共催事業として行う。 ・まちづくり推進委員会と「つなぎ」で月例会を開催する。 ① つなぎ事務局にて依頼内容を受付、訪問調査を行い、日程調整をして、ボランティアスタッフが支援を行う。 ② つなぎコール 安否確認・孤立につながらないように対象者との電話での話し相手になる。		
事業費	480,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	＜創意工夫点、昨年度から改善した点等＞ コロナ禍にあり生活支援の依頼内容も多様化している。訪問調整をしっかりとし、定例会でスタッフと共通認識を図り事業を実施する。 ＜前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）＞		
地域協議会からの 意見への対応	＜地域協議会からの意見（令和 年 月・事業計画）＞ ＜意見への対応＞	対応	未・済
	＜地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）＞ 地域にとって高齢者等の生活支援は重要課題であり、なくてはならない事業です。生活支援の活動が広く周知できるよう努めるとともに、「住吉つなぎ相愛」との連携のもと、充実した生活支援活動となるよう努めてください。 ＜意見への対応＞ 在宅での安心した暮らしを続けられるよう、まちづくり推進委員会、つなぎと連携し、地区社協や民生委員、自治会、また包括支援センターなど地域全体で見守るネットワークの構築を図っている。また、依頼内容も複雑になっている為、毎月の定例会で検討を行い、その人に寄り添った支援活動に繋げている。	対応	未・済

[3] 環境に係る事業

事業名	美しい里づくり事業	実施年数	13年目（令和2・3年度休止）
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが四季を楽しめる心豊かなまち”</p> <p>◎心に残る風景に満ちた住吉</p> <p>地域住民が四季を楽しめる自然豊かな里山づくりを進める。</p>		
目的 (期待される効果)	地域の豊かな自然環境を守り、美しい里山づくりを目指す		
事業内容・手段	<p>1. 招魂山に東側と北側から登れるよう令和4年度、専門業者に依頼して整備した。その後の維持はボランティアを募って草刈り作業を行う。自治会連合会やPTAの協力をお願いする。</p> <p>2. 小中学校に呼び掛けて児童・生徒が登る機会を増やしてもらう。</p> <p>3. 自然を生かした取り組みを計画する。</p>		
事業費	127,000円		
対象者	地域住民、小学生		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>2年間休止していた招魂山整備事業の再開を望む声の高まりにより、令和4年度から事業を再開した。今後、安全面には特段の配慮をもって事業を進めていく。山頂から住吉地域が見渡せる景観を保つため、令和5年度は東側の樹木の伐採を行う。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）></p> <p>招魂山は、宮崎県が「土砂災害特別警戒区域」に指定しています。事業実施に際しては、住民の安全面に配慮するとともに宮崎県宮崎土木事務所への「報告、連絡、相談」を徹底し、必ず記録として残すよう心掛けてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>この事業を再検討するにあたって、当時の内田センター長のアドバイスにより令和3年10月26日に宮崎土木事務所への問い合わせに対して「警戒区域であるが大木を切り倒したりしなければ、通行の邪魔になる樹木などは払いのけても良い」旨の返事もらっている。「もし、大木を切り倒さなければならぬときは連絡してください」と言われた。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見（令和5年3月・事業計画）></p> <p>市の所有する土地を利用する際は、使用許可を受け、安全な事業実施に努めてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>住民が里山として自由に利用できるよう行政も考えて欲しい。使用許可申請が簡単にできるよう依頼している。</p>	対応	未・済

環境に係る事業

事業名	花いっぱい事業	実施年数	8年目
事業期間	開始：平成28年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが四季を楽しめる心豊かなまち”</p> <p>◎花と緑にあふれる住吉</p> <p>地域住民や子ども達が心豊かに生活できるよう花のあふれる緑豊かなまちづくりを推進しよう。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>住民が集う広場や通学路を花いっぱいにして美しいまちづくりを目指すことを目的とする。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 花いっぱい運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校（住吉小・住吉南小）と連携して通学路に、また塩路～新名爪線の田んぼに土地改良区の協力を得てコスモスの種を撒く。 ・地域の空き地等を利用して、自治会や小グループで花の植栽を希望する地区等があれば花のまちづくり推進協議会と連携して支援を行う。 		
事業費	660,000円		
対象者	地域住民、花のまちづくり推進協議会、土地改良区、住吉小学校、住吉南小学校		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>コスモスの状況は気象に左右される。中心になってお世話いただく土地改良区の方々と調整をしながら作業を進める。令和4年度は1自治会にコスモスの種を渡したが生育状況は良くなかった。再度希望があれば適切なアドバイスをしながら多くの自治会に花いっぱい運動を広めていきたい。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）></p> <p>毎年、綺麗なコスモスを楽しめることに感謝しています。</p> <p><意見への対応></p> <p>関係者にはその年の天候に合わせてトラクターでの整地やコスモスの種まき時期を工夫したり、種を蒔きやすいように種と土を混ぜたり、小学生の種まきには一人分ずつ袋に入れるなど多忙な時期に準備していただいている。令和4年度のコスモスは天候にも恵まれ素晴らしい開花を楽しむことができた。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見（令和3年5月・事業計画）></p> <p>小学校との連携のみならず、地域住民も幅広い世代で参加できるよう工夫してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>コロナ感染症防止のため行事計画を広く呼び掛けることが出来なかった。</p>	対応	済・未

地域教育に係る事業

事業名	まいほ一む 米穂夢事業	実施年数	7年目
事業期間	開始：平成29年度	終了：なし	
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが地域の宝を大切に守り育てるまち”</p> <p>◎地域の産業や食文化を大切にする住吉</p> <p>食育を通して子ども達の豊かな食文化への関心を育てるように進めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>人口21,000人の農業地域であるわがまち住吉は、多くの教育施設のある地域です。少子高齢化が進展する中、地域の大人の「知恵」や「力」を借りて「米」作りを通して人と人との絆や多くの実践活動を体験することで、いのちをまもる、ふるさとをまもる、地域をまもることへとつなぎ、地域という大きな「輪」の中で子どもたちが生まれ、少子高齢化社会を迎える福祉へとつながれることを目的とします。</p> <p>また、SDGsの持続可能な開発目標の一つである「飢餓をゼロに」には飢餓を終わらせ、持続可能な農業を促進することを目的に掲げており、本事業を通して、地域住民が飢餓問題に関心を持ち、持続可能な農業の促進につながることを期待します。</p>		
事業内容・手段	<p>(1)「米穂夢(まいほ一む)2023」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場 住吉公民館、すみよし公園、すみよし公園西側の田んぼ ・開催日 令和5年6月～11月) ・内容 田植え・案山子作成・稲刈りの実践・収穫祭 (青少協や地域の各種団体と連携) ・収穫祭は住吉総合文化祭で実施 		
事業費	201,000円		
対象者	地域住民、保育園、幼稚園、小中学校児童・生徒、保護者		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>令和4年度は案山子づくりを子どもたちと一緒にいった。収穫祭も住吉総合文化祭で実施し伝統芸能の俵踊り・奴踊りも披露できた。令和5年度はコロナが終息し子ども達と一緒に田植えや稲刈りなど一連の行事が出来ることを願っている。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの 意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>学校や各種団体との十分な連携に努めながら、広く地域住民が参加できるよう配慮してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>令和4年度は案山子作りと収穫祭は何とか実施できた。地域住民の参加呼びかけは学校やPTA、自治会などにも協力をお願いしていきたい</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年5月・事業計画)></p> <p>「食育を通じた食文化への関心」に繋がる大切な事業になっています。学校や各種団体との十分な連携に努めながら、広く地域住民が参加できるよう配慮してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>コロナ感染症防止のため住民の参加や学校関係の参加は要請しなかったが田植え、収穫、米の配布の一連の作業は終了した。</p>	対応	未・済

[4] 地域教育に係る事業

事業名	互いに認め合い支え合う社会づくり事業	実施年数	15年目
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 “みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>重点目標 “女性や若者が生き活きと活動する住吉” 地域住民がお互いに認め合い思いやりに満ちている住吉します</p>		
目的 (期待される効果)	お互いを認め合うための基本的人権の意識向上を目指す		
事業内容・手段	(1) 男女共同参画に関する学習会の開催 三校合同の学習会を積極的に支援する		
事業費	35,000円		
対象者	地域住民、学校PTA		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等> 三校のPTA会長並びに学校との連携を密にする</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目 () ></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)> 3校PTAに限らず、各種団体と連携し、多くの地域住民が参加できるような学習会を計画してください。 <意見への対応> 3校PTAの参加者は多いが地域住民の参加が少ない傾向がある。3校PTAの実施がはっきりしなかったため、まちづくり推進委員会で企画し各自治会には班回覧のチラシで案内し、自治会連合会を通じて協力を依頼したが希望者が少なくまちづくり推進委員に参加を呼び掛け、参加人数を確保した。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和5年3月・事業計画)> 現代社会において大切な事業であることから、地域住民が広く参加できるよう工夫し、新たな取り組みを検討してください。 <意見への対応></p>	対応	未・済

地域教育に係る事業

事業名	地域と学校連携事業	実施年数	5年目 (R1～R4 中止)
事業期間	開始：平成27年度	終了：なし	
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 “みんなが地域の宝を大切に守り育てるまち” 重点目標 “地域の人材を活かし育てる住吉”		
目的 (期待される効果)	地域と学校・PTAがお互いの連携を深め、子ども達が安心して健やかに育つ環境づくりを目指す。 小中学生が地域住民との交流を通じて住吉の良さを認識する。		
事業内容・手段	小中学校の取り組みを支援する ＜1＞住吉小学校 （1年生）むかしの遊びを楽しもう、（2年生）さつまいもの栽培 （3年生）住吉地区の元気のひみつを探ろう、（5年生）農業体験 ＜2＞住吉南小学校 （3年生）住吉のお宝カレンダー、（5年生）俵おどりの伝承 （6年生）蓮ヶ池横穴群を守る活動 ＜3＞住吉中学校 「住吉を語ろう！ やってみよう」		
事業費	165,000円		
対象者	小中学生など地域住民		
創意工夫・改善点 等	＜創意工夫点、昨年度から改善した点等＞ “地域の子どもは地域が守り育てる”の目標を持って、学校と地域社会が連携して取り組む。子供たちに活動を通じて住吉の良さを認識してもらおう。平成27年度から平成30年度まで実施した事業を復活させた。 ＜前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）＞		
地域協議会からの 意見への対応	＜地域協議会からの意見（令和 年 月・事業計画）＞ ＜意見への対応＞	対応	未・済
	＜地域協議会からの意見（令和 年 月・事業計画）＞	対応	未・済

伝統文化に係る事業

事業名	住吉のたからもの発掘事業	実施年数	5年目
事業期間	開始：平成31年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	基本目標 “みんなが地域の宝を大切に守り育てるまち” 重点目標 “地域の歴史や文化財を守り育てる住吉”		
目的 (期待される効果)	地域の伝統芸能を通して住民同士の交流の場を増やす。 伝統芸能保存会の活動を通じて復活した日平俵踊り・麓奴踊りを定着させる。		
事業内容・手段	住吉地区伝統芸能保存会の活動を支援する 各種のイベントで俵踊りと奴踊りが活躍できる機会を増やす		
事業費	85,000円		
対象者	小中学生など地域住民		
創意工夫・改善点等	<創意工夫点、昨年度から改善した点等> 小中学校と連携して取り組む活動は別途「地域と学校連携事業」として立ち上げた。 <前年度C評価の評価項目への対応 対象項目 () >		
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)> 住吉のたからもの(郷土芸能・文化財)を広く住民に周知するという事業の「目的」と「内容」の整合性を図ってください。 <意見への対応> 児童・生徒が総合的な学習の時間の活動を通じて地域の特徴を知り、愛着を持ち、郷土の芸能や文化財にも関心を持って欲しい。学校との連携を強め、まちづくりの事業への協力もお願いした。 伝統芸能保存会の発足で俵踊りと奴踊りが復活した。子供達の活動が大人を動かした。あっぱれ！	対応	未・済
	<地域協議会からの意見(令和5年3月・事業計画)> 活動内容の見直しにより事業も整理されたので、今後、広く住民が参加できる事業内容の構築に努めてください。 <意見への対応>	対応	未・済

地域再生に係る事業

事業名	住吉夏まつり事業	実施年数	14年目
事業期間	開始：平成22年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎地域の結びつきや交流を大切にする住吉</p> <p>地域住民がともに支え合いふれあいを通じた交流が盛んになるように努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>地域住民の親睦・交流を深めるとともに、地域の活性化と振興を図ることを目的とする。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 住吉夏まつりの開催（住吉商工振興会との共催事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 令和5年8月12日（土） ・会場 すみよし公園 ・内容 住吉総踊り・幼児小中学校演奏・ダンスグループ・和太鼓・伝統芸能保存会の発表等 		
事業費	629,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>地域に親しみのあるグループにステージ参加して頂く。</p> <p>本来の夏開催に戻り、住吉夏まつりの特徴を活かすために、盆踊り「住吉音頭」を復活させ多くの参加者で踊る。</p> <p>住吉地区伝統芸能保存会の発表をしてもらい、住吉地域の多くの方々に認知していただく。</p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）></p> <p>「住吉夏まつり」は、住吉の夏の風物詩です。住吉商工振興会と協力して、2年間開催できなかった分、地域のみなさんが更に楽しめる夏まつりになることを期待しています。</p> <p><意見への対応></p> <p>新型コロナ感染症防止のため夏まつりとして8月実施は見送り、12月3日に「まつり住吉2022」を実施した。結果は夏開催に劣らぬ盛況ぶり、大成功であった。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・事業計画）></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

[5] 健康づくりに係る事業

事業名	健康づくり事業	実施年数	14年目
事業期間	開始：平成22年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎誰もが参加できる健康づくりのまち住吉</p> <p>地域住民が気軽に参加できて楽しめるようなイベントとなるよう充実に努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>すみよし公園内で「リレーマラソン」を行い、みんなとの交流を深める。また、健康の有難さを感じていただく。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 楽しくランラン「リレーマラソン」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和5年11月23日(木) 勤労感謝の日 ・内容 すみよし公園内を周回する。 誰もが自由に思い思いの格好で参加出来て、何回でも何mでも走る(歩く)ことを可能としてつないでいく。 ・実施上の工夫 広報活動を工夫し、参加チーム(人数)を増やす。参加者100名を目指す 		
事業費	88,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>9回続いたウォーキングに代わり「リレーマラソン」を計画し、新型コロナ感染症防止のため令和3年度に2年目で初めて実施できた。反省事項を参考に気軽に参加できる内容で計画していきたい。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・実施計画)></p> <p>多くの方が気軽に参加できるイベントになるように内容を工夫してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>地域の多くの皆さんが気軽に参加できるように、広報の方法や各種団体等への呼びかけを工夫する。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和 年 月・事業計画)></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

地域福祉に係る事業

事業名	元気で笑顔いっぱい事業	実施年数	11年目
事業期間	開始：平成25年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎誰もが参加できる健康づくりのまち住吉</p> <p>地域住民が気軽に参加できて楽しめるようなイベントとなるよう充実に努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>地域住民の健康増進やひきこもり防止を目指し、多世代の誰もが楽しくふれあえる場づくりを進める。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 各地区に出向いて運動教室やニュースポーツ、レクリエーションを開催する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場 地区の自治公民館等の身近な場所 ・開催日 年間を通して20回 ・内容 地区毎に希望を募り実施する <p>ニュースポーツ用具を揃えて地域への普及を図る。</p> <p>地区のサロン等の担当者へ用具の披露や説明を行う。</p>		
事業費	92,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>用具の数が増えてきたので、令和4年度は用具の使用説明会を実施した。。用具の貸し出しも増加している。令和5年度も使用説明会を実施して普及を図りたい。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目 () ></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>ニュースポーツ用具は、「ふれあいサロン」でも活用できますので、社会福祉協議会とも連携して、周知に努めてください。なお、使用方法がわかる説明書を作成することも効果的だと考えます。</p> <p><意見への対応></p> <p>使用説明会を実施した。7月30日の生涯学習交流スポーツ大会でニュースポーツの体験をし、好評であった。文化祭のニュースポーツ体験コーナーで活用し親子連れに人気があった。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年5月・事業計画)></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

[6] 地域再生に係る事業

事業名	情報発信事業	実施年数	15年目
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎地域の結びつきや交流を大切にする住吉 地域住民がまちづくりを介して地域の情報を知り地域に愛着を持っていただけるよう地域の魅力を伝えて行く。</p>		
目的 (期待される効果)	地域活動や身近な生活情報を発信し、地域の活性化や地域づくりに役立てることを目的とする。		
事業内容・手段	<p>(1) ホームページ・インスタグラムの管理・運営</p> <p>(2) 地縁団体の活動内容紹介や地域づくりの広報活動の推進 (住吉地区総合文化祭との共催事業)</p> <p>(3) 地域の暮らしに役立つカレンダーの作成 年間カレンダー(1月始まり)</p> <p>(4) インスタ、ブログ、公式LINEの更新 ・各部会・地域団体のイベント等その都度SNSに掲載する。</p>		
事業費	347,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>ブログやインスタグラムで最新の情報を発信する。行事終了後、出来るだけ早く発信するよう努力する。ホームページやインスタグラムのQRコードを印刷したカードを配布して情報発信を拡大する。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>まちづくりの魅力ある活動を発信することで、令和3年度から始まった「地域版ふるさと納税(まちづくり推進委員会の活動に対するふるさと納税)」にも繋がると考えます。「地域版ふるさと納税」は、まちづくり推進委員会の貴重な自主財源となりますので、多くの方に納税していただけるよう、引き続きホームページ等で活動の発信をお願いします。カレンダーについては、更に使い勝手の良いものになるよう工夫をしてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>ホームページは事務局でも編集し易いシステム変更を行った。「地域版ふるさと納税」は広報誌「まちづくりだより」にも掲載した。カレンダーは小学生が住吉のお宝を探して絵に描いたものを使わせてもらい全世帯に配布した。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和 年 月・事業計画)></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

地域再生に係る事業

事業名	広報誌発行事業	実施年数	15年目
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎地域の結びつきや交流を大切にする住吉</p> <p>地域住民がまちづくりのイベントや事業内容を知り気軽に楽しく参加できるように進めます。</p>		
目的 (期待される効果)	住吉地域まちづくり推進事業や地域の活動状況等を発信し、地域住民への周知を図る。		
事業内容・手段	<p>(1) 広報誌の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期発行 6月(10ページ) 3月(14ページ) ・発行部数 5,500部 ・内容 ①各事業や活動内容の周知、各種団体、各地区イベント等の告知 ②広報誌配布は自治会の月初めの回覧に合わせる ・配布先 各自治会(全戸配布) 自治会を通じて自治会未加入世帯への配布 		
事業費	511,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>各事業に該当するSDGsのロゴを入れる。</p> <p>発行の時期が合えば、各種団体に呼びかけて同時に掲載発行する。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>合同誌として、各種団体と連携・調整を図り、地域住民が分かりやすく親しみやすい誌面になるよう工夫しながら発行してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>各種団体の発行時期と調整したうえで合同誌を作成した。誌面は画像を多く取入れ親しみやすく分かり易くした。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和 年 月・事業計画)></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

その他の事業

事業名	まちづくり推進事業	実施年数	13年目
事業期間	開始：平成23年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが地域の宝を大切に守り育てるまち”</p> <p>◎地域の人材を活かして育てる住吉</p> <p>地域の様々な人材を活かし、地域活動のためのリーダーになるよう育成に努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	住民主体のまちづくりを進めるために研修し、意識を高める。		
事業内容・手段	<p>(1) まちづくり推進事業に伴う研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり講座の開催 ・まちづくり先進地への視察研修 ・必要に応じて各種団体との意見交換会の実施 <p>(2) 2年に一度実施する、まちづくり事業報告会（令和6年度）に向けて各事業の充実を図る</p>		
事業費	1,027,000円		
対象者	地域まちづくり推進委員及び関係者、地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>コロナの状況を見ながら研修会や意見交換会を実施する。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）></p> <p>先進地視察は、目的や内容を明確にしてください。また、多くの委員が参加し地域に還元するためにも、先進地から講師を招聘したり、現在の事業を各部会ごとにじっくり見直すなどの工夫も必要だと思います。</p> <p><意見への対応></p> <p>コロナの影響で視察を防災に関する講演会に切り替えて実施した。事業内容や部の編成も合理的に行う。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・事業計画）></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

[1]防犯・防災に係る事業

事業名	地域安全見守り隊事業	実施年数	14年目
事業期間	開始：平成22年度	終了：なし	
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが安心安全に暮らせるまち”</p> <p>◎事故や事件がない安全な住吉</p> <p>地域住民が防犯意識を持ち、子どもの見守りを通して安心安全なまちづくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>「地域の子どもは地域で守り育てる」を基本とし、登下校時の安全を確保するとともに地域の安全安心なまちづくりを目指す。</p>		
事業内容・手段	<p>(2) 子ども見守り隊の研修、青パト講習会の実施。同時に情報交換を行う</p> <p>(2) 地域と子ども見守り活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青パト隊の巡回と広報活動は夏休み期間も実施し青少年指導委員の青パト隊と連携して活動 ・登下校時の見守り活動（PTA、自治会等との連携） ・見守りボランティアの募集 ・通学路の点検 <p>(3) 住吉小・住吉南小との対面式</p> <p>(4) 青パト関係者や見守り隊員の保険加入を促進する</p>		
事業費	633,000円		
対象者	地域の子どもたちや小中学生、地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>青パト講習会と見守り隊研修会を別々に実施する。パトロール実施者証の取り扱いを厳格にする。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）></p>		
地域協議会からの 意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）></p> <p>協力者の負担軽減のためにも自治会連合会やPTAだけでなく関係団体に広く働きかけ、ボランティアの確保に努めてください</p> <p><意見への対応></p> <p>広報誌やチラシを出す際にボランティア募集を掲載し自治会連合会の定例会でも協力を依頼した。PTAのボランティアの方々の把握も順次行っていきたい。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ 計画）></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

防犯・防災に係る事業

事業名	地域防災訓練事業	実施年数	15年目
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが安心安全に暮らせるまち”</p> <p>◎災害に強い安心できる住吉</p> <p>地域住民が災害に対して防災減災意識を持ち、災害に対応できるまちづくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	自然災害に対する防災訓練を実施する。		
事業内容・手段	<p>(1) 各自治会の防災訓練支援及び各種団体と協力して防災訓練実施</p> <p>(2) 南海トラフ地震が予想される中、防災意識を高める研修を行う</p>		
事業費	50,000円		
対象者	地域住民、自主防災隊(自治会)、消防団		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>防災訓練時に防災機材や防災用品を活用する</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>新たに取り組まれる総合防災訓練は、防災・減災に繋がるとともに、住吉地区自主防災連合隊(自治会連合会)や消防団と共催で実施することで、双方の負担軽減が図られます。訓練や研修会の開催に当たっては、住民の防災意識や「自助・互助・共助・公助」の認識を高められる実効性のある内容になるよう努めてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>住吉地区総合防災訓練はDIGによる机上訓練を実施した。また、購入した防災機材の披露と説明を行った。防災機材や防災用品は小学生の防災教室でも現物を見せて説明した。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和 年 月・)></p>	対応	未・済

防犯・防災に係る事業

事業名	災害復旧活動支援事業	実施年数	10年目
事業期間	開始：平成26年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが安心安全に暮らせるまち”</p> <p>◎災害に強い安心できる住吉</p> <p>地域住民が災害に対して防災減災意識を持ち、災害に対応できるまちづくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	いつ起こるかわからない災害に対して災害時緊急物資の備蓄を行う。		
事業内容・手段	<p>(1) 非常物資の計画的備蓄</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年保存飲料水の購入は中止している。保存期限が近いものは、各種団体に配布し使用。 ・炊き出し用ハイゼックス袋の備蓄(1,000枚/年) 現在の備蓄数 4,000枚(令和5年度で目標数達成) ・保存食料、生理用品、おむつなどの備蓄 		
事業費	40,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>台風接近の際など、避難所で保存食料を有効に利用できるよう予め準備する</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>備蓄品の種類や在庫数等の把握や管理に努め、有事の際に誰もが対応できるよう、ルールを作成を早急をお願いします。</p> <p><意見への対応></p> <p>備蓄品の管理は写真入りで作成した。使用のルールは作成し非常時の物資の提供は住吉地域センターに一任した。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年5月・事業計画)></p> <p>飲料水などの非常備蓄品については、倉庫の開錠、物資の配分・配布方法など、具体的な人員体制物資提供方法のシュミレーションが必要だと考えます。なお、今後も非常時に即応できるように物資保管には十分留意してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>非常時の物資提供のルールは作成しセンターに倉庫の鍵も渡し、物資の提供方法も全てセンターの判断にお任せしている。</p>	対応	未・済

防犯・防災に係る事業

事業名	災害時救援物資整備事業	実施年数	3年目
事業期間	開始：令和3年度	終了：令和5年度	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが安全安心に暮らせるまち”</p> <p>◎災害に強い安心できる住吉</p> <p>地域住民が災害に対して防災減災意識を持ち、災害に対応できるまちづくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>地震や台風などの大規模自然災害発生時に“命をまもる”ために必要な資材を配備するとともに避難所での生活に緊急に必要な物資を揃えて災害に備える。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 人命救助を目的とした最低限の資材の配備。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域消防団、自主防災連合隊と連携して配備計画を行う。 <p>(2) 避難所生活で必要となる緊急物資の整備。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災連合隊や地域センターと連携して物資の整備を行う。 <p>(3) 高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児などへ配慮した物資の検討。</p> <p>(4) 災害時の物資使用に当たっては住吉地域センターに一任する。</p> <p>別途、「防災備蓄品の管理と放出について」まちづくり推進委員会と住吉地域センターの役割分担を決定している。</p> <p>(5) 物資の保管場所は住吉地域まちづくり推進委員会の防災倉庫を基本として維持管理するものとする。</p>		
事業費	217,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>物資購入計画作成に当たっては宮崎市消防局や住吉地域センターの備品のすり合わせ等を行った。備蓄品目の選定や購入後の管理について他のまちづくり推進委員会を訪問して参考にした。積立金を取り崩し3年計画で実施してきた事業の最終年度に当たり、災害時に最も必要な物資からトイレを購入することにした。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目 () ></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>有事の際に、整備した物資を速やかに活用できるよう、関係者で使用方法等の訓練に努めてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>写真で在庫状況を把握できるように工夫した。総合防災訓練時に整備品の披露と使用説明を行った。</p> <p>令和4年9月の台風では自主避難所で購入物資を活用できた。</p>	対応	未 済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年11月・事業計画)></p> <p>計画に沿って実施してください。なお、災害が発生した際に、購入した資材をスムーズに使用できるよう、資材使用に関するルールを早急に策定してください。併せて、資材の使用方法に関する研修や防災訓練を実施してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>備蓄品放出のルールは作成済。資材使用方法については部会や防災訓練時に説明した。今後も機会あるごとに周知の努力をしていく。</p>	対応	未・済

[2] 地域福祉に係る事業

事業名	子育て支援事業	実施年数	15年目
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎女性や若者が生き活きと活動する住吉</p> <p>地域住民みんなで安心して子育てができる環境づくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>住吉で安心して子育てができる環境づくりを目指し、未就学児親子の支援とともに、幅広い世代の交流を通じて地域の子ども達を育む。</p>		
事業内容・手段	<p>(1)「すみよし子育てフェスタ2023」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場 住吉公民館(全館内外)、すみよし公園 ・開催日 令和5年7月23日(日) ・内容 各ふれあいコーナー設置 ソーメン流し・赤ちゃんハイ競争・子ども遊び広場など 		
事業費	278,000円		
対象者	未就学児童、地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>新型コロナウイルス感染症防止のため元通りに実施できるか不安である。WITH コロナで社会が動いているのでコロナと付き合いながら注意して事業を進めていく。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>子育て世代に喜ばれている事業ですので、多くの住民が参加できる事業として再開されることを期待しています。</p> <p><意見への対応></p> <p>コロナの影響で2年間事業が実施できなかった。令和4年度もコロナの影響で8月予定の事業は実施できなかったが11月の住吉総合文化祭と共催で内容は少し縮小して実施することができた。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年5月・事業計画)></p> <p>幅広い世代の交流を図る中で、安心した子育てが出来るよう創意工夫し、事業推進に努めてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>コロナの影響で8月予定の事業は実施できなかったが11月の住吉総合文化祭と共催で実施することができた。</p>	対応	未・済

地域福祉に係る事業

事業名	住吉ささえ愛事業	実施年数	10年目
事業期間	開始：平成26年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎子どもや高齢者等を大切にする住吉 高齢者が安心して暮らせるまちづくりに努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>高齢者等が日々安心して暮らせるよう、地域で支え合い、絆を深めていくことを目的とする。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 高齢者対象のスマホ操作教室 スマホ操作をあきらめている高齢者の方にデジタル難民とならないよう操作方法の講座を開催する。</p> <p>(2) 「福祉まつり」に参加してまちづくり部会員の活動紹介や住民への参加案内を通してまちづくり推進委員会の活動を広く知ってもらう。</p> <p>(3) 「認知症サポータ養成講座」は社会福祉協議会との共催事業として実施してきたが、まちづくり推進委員会への依頼が少ないので中止する。</p>		
事業費	54,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>令和4年度に第1回を実施したが、希望者が多く、実施後も好評で第2回目を望む声も多い。コロナの影響で高齢者対象の事業は細心の注意が必要であるが、できれば複数回実施したい。</p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>「わが家のカード」の活用に関する啓発及びスマホ操作教室の周知にも取り組んでください。</p> <p><意見への対応></p> <p>「我が家のカード」は3年がかりで作成したもので、有効な利用を自治会連合会定例会でも呼び掛けている。スマホ操作教室は希望者が多くキャンセル待ちの状態であった。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年5月・事業計画)></p> <p>高齢化が進む中、地域で高齢者を支える取組の重要性が増してきているため、「認知症サポータ養成講座」については、計画的に実施し、取り組みを広げてください。「我が家のカード」作成については、計画最終年のため、作成以後の活用に関する啓発も踏まえて取り組んでください。</p> <p><意見への対応></p> <p>認知症サポータ講座は希望団体が少ないので令和5年度からは中止する。「我が家のカード」は自治会を通じて配布し、自治会長あてに有効利用を呼びかける内容の文書を添付した。また自治会連合会定例会でも利用を呼び掛けた。</p>	対応	未・済

地域再生に係る事業

事業名	すみよしイルミネーション事業	実施年数	4年目
事業期間	開始：令和2年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	基本目標 “みんなが元気でお互いを支え合うまち”		
目的 (期待される効果)	地域の結びつきや交流を深め、やさしさや思いやりの心を育む		
事業内容・手段	「すみよしイルミネーション2023」の開催 ・会場 住吉公民館、住吉地域センター ・開催期間 令和5年12月～令和6年1月		
事業費	218,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等> 好評につき電飾範囲を更に拡大し住吉公民館と住吉地域センターの周りをイルミネーションで飾る。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目 () ></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見 (令和年月・実施計画) ></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見 (令和4年3月・事業計画) > 地域住民の心が安らぐ事業になっています。アンケート等で地域住民の声を反映することができれば、更に住民に喜ばれ、地域を活気づけられる事業になると思います。</p> <p><意見への対応> 令和3年度より電飾範囲を拡大した。「まつり住吉2022」のプログラムにイルミネーション点灯を入れカウントダウンで点灯した。住吉公園や地域センター・公民館周辺が賑わい、楽しいひと時を過ごしてもらえるエリアになるよう事業を進めたい。</p>	対応	未・済

地域福祉に係る事業

事業名	高齢者等を支える生活支援事業 NPO法人 住吉つなぎ相愛 との共催事業	実施 年 数	3年目
事業期間	開始：令和3年度	終了：なし	
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 “みんなが元気でお互いを支え合うまち” ◎子供や高齢者等を大切に作る住吉 高齢者が安心して暮らせる支援体制を充実しよう		
目的 (期待される効果)	住民同士が「お互いさま」の心で支え合い、日常生活の支援を行うと共に子供を含む若い世代も健やかに育っていけるよう、関係機関と連携し安心して暮らせるあたたかい地域づくりを目指す。		
事業内容・手段	高齢者等の生活支援をNPO法人「住吉つなぎ相愛」と共催事業として行う。 ・まちづくり推進委員会と「つなぎ」で月例会を開催する。 ③ つなぎ事務局にて依頼内容を受付、訪問調査を行い、日程調整をして、ボランティアスタッフが支援を行う。 ④ つなぎコール 安否確認・孤立につながらないように対象者との電話での話し相手になる。		
事業費	480,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	＜創意工夫点、昨年度から改善した点等＞ コロナ禍にあり生活支援の依頼内容も多様化している。訪問調整をしっかりとし、定例会でスタッフと共通認識を図り事業を実施する。 ＜前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）＞		
地域協議会からの 意見への対応	＜地域協議会からの意見（令和 年 月・事業計画）＞ ＜意見への対応＞	対応	未・済
	＜地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）＞ 地域にとって高齢者等の生活支援は重要課題であり、なくてはならない事業です。生活支援の活動が広く周知できるよう努めるとともに、「住吉つなぎ相愛」との連携のもと、充実した生活支援活動となるよう努めてください。 ＜意見への対応＞ 在宅での安心した暮らしを続けられるよう、まちづくり推進委員会、つなぎと連携し、地区社協や民生委員、自治会、また包括支援センターなど地域全体で見守るネットワークの構築を図っている。また、依頼内容も複雑になっている為、毎月の定例会で検討を行い、その人に寄り添った支援活動に繋げている。	対応	未・済

[3] 環境に係る事業

事業名	美しい里づくり事業	実施年数	13年目（令和2・3年度休止）
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが四季を楽しめる心豊かなまち”</p> <p>◎心に残る風景に満ちた住吉</p> <p>地域住民が四季を楽しめる自然豊かな里山づくりを進める。</p>		
目的 (期待される効果)	地域の豊かな自然環境を守り、美しい里山づくりを目指す		
事業内容・手段	<p>1. 招魂山に東側と北側から登れるよう令和4年度、専門業者に依頼して整備した。その後の維持はボランティアを募って草刈り作業を行う。自治会連合会やPTAの協力をお願いする。</p> <p>2. 小中学校に呼び掛けて児童・生徒が登る機会を増やしてもらう。</p> <p>3. 自然を生かした取り組みを計画する。</p>		
事業費	127,000円		
対象者	地域住民、小学生		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>2年間休止していた招魂山整備事業の再開を望む声の高まりにより、令和4年度から事業を再開した。今後、安全面には特段の配慮をもって事業を進めていく。山頂から住吉地域が見渡せる景観を保つため、令和5年度は東側の樹木の伐採を行う。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）></p> <p>招魂山は、宮崎県が「土砂災害特別警戒区域」に指定しています。事業実施に際しては、住民の安全面に配慮するとともに宮崎県宮崎土木事務所への「報告、連絡、相談」を徹底し、必ず記録として残すよう心掛けてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>この事業を再検討するにあたって、当時の内田センター長のアドバイスにより令和3年10月26日に宮崎土木事務所への問い合わせに対して「警戒区域であるが大木を切り倒したりしなければ、通行の邪魔になる樹木などは払いのけても良い」旨の返事もらっている。「もし、大木を切り倒さなければならぬときは連絡してください」と言われた。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見（令和5年3月・事業計画）></p> <p>市の所有する土地を利用する際は、使用許可を受け、安全な事業実施に努めてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>住民が里山として自由に利用できるよう行政も考えて欲しい。使用許可申請が簡単にできるよう依頼している。</p>	対応	未・済

環境に係る事業

事業名	花いっぱい事業	実施年数	8年目
事業期間	開始：平成28年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが四季を楽しめる心豊かなまち”</p> <p>◎花と緑にあふれる住吉</p> <p>地域住民や子ども達が心豊かに生活できるよう花のあふれる緑豊かなまちづくりを推進しよう。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>住民が集う広場や通学路を花いっぱいにして美しいまちづくりを目指すことを目的とする。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 花いっぱい運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校（住吉小・住吉南小）と連携して通学路に、また塩路～新名爪線の田んぼに土地改良区の協力を得てコスモスの種を撒く。 ・地域の空き地等を利用して、自治会や小グループで花の植栽を希望する地区等があれば花のまちづくり推進協議会と連携して支援を行う。 		
事業費	660,000円		
対象者	地域住民、花のまちづくり推進協議会、土地改良区、住吉小学校、住吉南小学校		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>コスモスの状況は気象に左右される。中心になってお世話いただく土地改良区の方々と調整をしながら作業を進める。令和4年度は1自治会にコスモスの種を渡したが生育状況は良くなかった。再度希望があれば適切なアドバイスをしながら多くの自治会に花いっぱい運動を広めていきたい。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）></p> <p>毎年、綺麗なコスモスを楽しめることに感謝しています。</p> <p><意見への対応></p> <p>関係者にはその年の天候に合わせてトラクターでの整地やコスモスの種まき時期を工夫したり、種を蒔きやすいように種と土を混ぜたり、小学生の種まきには一人分ずつ袋に入れるなど多忙な時期に準備していただいている。令和4年度のコスモスは天候にも恵まれ素晴らしい開花を楽しむことができた。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見（令和3年5月・事業計画）></p> <p>小学校との連携のみならず、地域住民も幅広い世代で参加できるよう工夫してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>コロナ感染症防止のため行事計画を広く呼び掛けることが出来なかった。</p>	対応	済・未

地域教育に係る事業

事業名	まいほ一む 米穂夢事業	実施年数	7年目
事業期間	開始：平成29年度	終了：なし	
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが地域の宝を大切に守り育てるまち”</p> <p>◎地域の産業や食文化を大切にする住吉</p> <p>食育を通して子ども達の豊かな食文化への関心を育てるように進めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>人口21,000人の農業地域であるわがまち住吉は、多くの教育施設のある地域です。少子高齢化が進展する中、地域の大人の「知恵」や「力」を借りて「米」作りを通して人と人との絆や多くの実践活動を体験することで、いのちをまもる、ふるさとをまもる、地域をまもることへとつなぎ、地域という大きな「輪」の中で子どもたちが生まれ、少子高齢化社会を迎える福祉へとつながれることを目的とします。</p> <p>また、SDGsの持続可能な開発目標の一つである「飢餓をゼロに」には飢餓を終わらせ、持続可能な農業を促進することを目的に掲げており、本事業を通して、地域住民が飢餓問題に関心を持ち、持続可能な農業の促進につながることを期待します。</p>		
事業内容・手段	<p>(1)「米穂夢(まいほ一む)2023」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場 住吉公民館、すみよし公園、すみよし公園西側の田んぼ ・開催日 令和5年6月～11月) ・内容 田植え・案山子作成・稲刈りの実践・収穫祭 (青少協や地域の各種団体と連携) ・収穫祭は住吉総合文化祭で実施 		
事業費	201,000円		
対象者	地域住民、保育園、幼稚園、小中学校児童・生徒、保護者		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>令和4年度は案山子づくりを子どもたちと一緒に行った。収穫祭も住吉総合文化祭で実施し伝統芸能の俵踊り・奴踊りも披露できた。令和5年度はコロナが終息し子ども達と一緒に田植えや稲刈りなど一連の行事が出来ることを願っている。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの 意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>学校や各種団体との十分な連携に努めながら、広く地域住民が参加できるよう配慮してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>令和4年度は案山子作りと収穫祭は何とか実施できた。地域住民の参加呼びかけは学校やPTA、自治会などにも協力をお願いしていきたい</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年5月・事業計画)></p> <p>「食育を通じた食文化への関心」に繋がる大切な事業になっています。学校や各種団体との十分な連携に努めながら、広く地域住民が参加できるよう配慮してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>コロナ感染症防止のため住民の参加や学校関係の参加は要請しなかったが田植え、収穫、米の配布の一連の作業は終了した。</p>	対応	未・済

[4] 地域教育に係る事業

事業名	互いに認め合い支え合う社会づくり事業	実施年数	15年目
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	基本目標 “みんなが元気でお互いを支え合うまち” 重点目標 “女性や若者が生き活きと活動する住吉” 地域住民がお互いに認め合い思いやりに満ちている住吉します		
目的 (期待される効果)	お互いを認め合うための基本的人権の意識向上を目指す		
事業内容・手段	(1) 男女共同参画に関する学習会の開催 三校合同の学習会を積極的に支援する		
事業費	35,000円		
対象者	地域住民、学校PTA		
創意工夫・改善点等	<創意工夫点、昨年度から改善した点等> 三校のPTA会長並びに学校との連携を密にする <前年度C評価の評価項目への対応 対象項目 () >		
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)> 3校PTAに限らず、各種団体と連携し、多くの地域住民が参加できるような学習会を計画してください。 <意見への対応> 3校PTAの参加者は多いが地域住民の参加が少ない傾向がある。3校PTAの実施がはっきりしなかったため、まちづくり推進委員会で企画し各自治会には班回覧のチラシで案内し、自治会連合会を通じて協力を依頼したが希望者が少なくまちづくり推進委員に参加を呼び掛け、参加人数を確保した。	対応	未・済
	<地域協議会からの意見(令和5年3月・事業計画)> 現代社会において大切な事業であることから、地域住民が広く参加できるよう工夫し、新たな取り組みを検討してください。 <意見への対応>	対応	未・済

地域教育に係る事業

事業名	地域と学校連携事業	実施年数	5年目 (R1～R4 中止)
事業期間	開始：平成27年度	終了：なし	
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 “みんなが地域の宝を大切に守り育てるまち” 重点目標 “地域の人材を活かし育てる住吉”		
目的 (期待される効果)	地域と学校・PTAがお互いの連携を深め、子ども達が安心して健やかに育つ環境づくりを目指す。 小中学生が地域住民との交流を通じて住吉の良さを認識する。		
事業内容・手段	小中学校の取り組みを支援する <1>住吉小学校 (1年生)むかしの遊びを楽しもう、(2年生) さつまいもの栽培 (3年生)住吉地区の元気のひみつを探ろう、(5年生) 農業体験 <2>住吉南小学校 (3年生)住吉のお宝カレンダー、(5年生)俵おどりの伝承 (6年生)蓮ヶ池横穴群を守る活動 <3>住吉中学校 「住吉を語ろう！ やってみよう」		
事業費	165,000円		
対象者	小中学生など地域住民		
創意工夫・改善点等	<創意工夫点、昨年度から改善した点等> “地域の子どもは地域が守り育てる”の目標を持って、学校と地域社会が連携して取り組む。子供たちに活動を通じて住吉の良さを認識してもらおう。平成27年度から平成30年度まで実施した事業を復活させた。 <前年度C評価の評価項目への対応 対象項目 () >		
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見 (令和 年 月・事業計画) > <意見への対応>	対応	未・済
	<地域協議会からの意見 (令和 年 月・事業計画) >	対応	未・済

伝統文化に係る事業

事業名	住吉のたからもの発掘事業	実施年数	5年目
事業期間	開始：平成31年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	基本目標 “みんなが地域の宝を大切に守り育てるまち” 重点目標 “地域の歴史や文化財を守り育てる住吉”		
目的 (期待される効果)	地域の伝統芸能を通して住民同士の交流の場を増やす。 伝統芸能保存会の活動を通じて復活した日平俵踊り・麓奴踊りを定着させる。		
事業内容・手段	住吉地区伝統芸能保存会の活動を支援する 各種のイベントで俵踊りと奴踊りが活躍できる機会を増やす		
事業費	85,000円		
対象者	小中学生など地域住民		
創意工夫・改善点等	<創意工夫点、昨年度から改善した点等> 小中学校と連携して取り組む活動は別途「地域と学校連携事業」として立ち上げた。 <前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）>		
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）> 住吉のたからもの（郷土芸能・文化財）を広く住民に周知するという事業の「目的」と「内容」の整合性を図ってください。 <意見への対応> 児童・生徒が総合的な学習の時間の活動を通じて地域の特徴を知り、愛着を持ち、郷土の芸能や文化財にも関心を持って欲しい。学校との連携を強め、まちづくりの事業への協力もお願いした。 伝統芸能保存会の発足で俵踊りと奴踊りが復活した。子供達の活動が大人を動かした。あっぱれ！	対応	未・済
	<地域協議会からの意見（令和5年3月・事業計画）> 活動内容の見直しにより事業も整理されたので、今後、広く住民が参加できる事業内容の構築に努めてください。 <意見への対応>	対応	未・済

地域再生に係る事業

事業名	住吉夏まつり事業	実施年数	14年目
事業期間	開始：平成22年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎地域の結びつきや交流を大切にする住吉</p> <p>地域住民がともに支え合いふれあいを通じた交流が盛んになるように努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>地域住民の親睦・交流を深めるとともに、地域の活性化と振興を図ることを目的とする。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 住吉夏まつりの開催（住吉商工振興会との共催事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 令和5年8月12日（土） ・会場 すみよし公園 ・内容 住吉総踊り・幼児小中学校演奏・ダンスグループ・和太鼓・伝統芸能保存会の発表等 		
事業費	629,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>地域に親しみのあるグループにステージ参加して頂く。</p> <p>本来の夏開催に戻り、住吉夏まつりの特徴を活かすために、盆踊り「住吉音頭」を復活させ多くの参加者で踊る。</p> <p>住吉地区伝統芸能保存会の発表をしてもらい、住吉地域の多くの方々に認知していただく。</p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）></p> <p>「住吉夏まつり」は、住吉の夏の風物詩です。住吉商工振興会と協力して、2年間開催できなかった分、地域のみなさんが更に楽しめる夏まつりになることを期待しています。</p> <p><意見への対応></p> <p>新型コロナ感染症防止のため夏まつりとして8月実施は見送り、12月3日に「まつり住吉2022」を実施した。結果は夏開催に劣らぬ盛況ぶり、大成功であった。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・事業計画）></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

[5] 健康づくりに係る事業

事業名	健康づくり事業	実施年数	14年目
事業期間	開始：平成22年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎誰もが参加できる健康づくりのまち住吉</p> <p>地域住民が気軽に参加できて楽しめるようなイベントとなるよう充実に努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>すみよし公園内で「リレーマラソン」を行い、みんなとの交流を深める。また、健康の有難さを感じていただく。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 楽しくランラン「リレーマラソン」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和5年11月23日(木) 勤労感謝の日 ・内容 すみよし公園内を周回する。 誰もが自由に思い思いの格好で参加出来て、何回でも何mでも走る(歩く)ことを可能としてつないでいく。 ・実施上の工夫 広報活動を工夫し、参加チーム(人数)を増やす。参加者100名を目指す 		
事業費	88,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>9回続いたウォーキングに代わり「リレーマラソン」を計画し、新型コロナ感染症防止のため令和3年度に2年目で初めて実施できた。反省事項を参考に気軽に参加できる内容で計画していきたい。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・実施計画)></p> <p>多くの方が気軽に参加できるイベントになるように内容を工夫してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>地域の多くの皆さんが気軽に参加できるように、広報の方法や各種団体等への呼びかけを工夫する。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和 年 月・事業計画)></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

地域福祉に係る事業

事業名	元気で笑顔いっぱい事業	実施年数	11年目
事業期間	開始：平成25年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎誰もが参加できる健康づくりのまち住吉</p> <p>地域住民が気軽に参加できて楽しめるようなイベントとなるよう充実に努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	<p>地域住民の健康増進やひきこもり防止を目指し、多世代の誰もが楽しくふれあえる場づくりを進める。</p>		
事業内容・手段	<p>(1) 各地区に出向いて運動教室やニュースポーツ、レクリエーションを開催する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場 地区の自治公民館等の身近な場所 ・開催日 年間を通して20回 ・内容 地区毎に希望を募り実施する <p>ニュースポーツ用具を揃えて地域への普及を図る。</p> <p>地区のサロン等の担当者へ用具の披露や説明を行う。</p>		
事業費	92,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>用具の数が増えてきたので、令和4年度は用具の使用説明会を実施した。。用具の貸し出しも増加している。令和5年度も使用説明会を実施して普及を図りたい。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目 () ></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>ニュースポーツ用具は、「ふれあいサロン」でも活用できますので、社会福祉協議会とも連携して、周知に努めてください。なお、使用方法がわかる説明書を作成することも効果的だと考えます。</p> <p><意見への対応></p> <p>使用説明会を実施した。7月30日の生涯学習交流スポーツ大会でニュースポーツの体験をし、好評であった。文化祭のニュースポーツ体験コーナーで活用し親子連れに人気があった。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和3年5月・事業計画)></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

[6] 地域再生に係る事業

事業名	情報発信事業	実施年数	15年目
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎地域の結びつきや交流を大切にする住吉 地域住民がまちづくりを介して地域の情報を知り地域に愛着を持っていただけるよう地域の魅力を伝えて行く。</p>		
目的 (期待される効果)	地域活動や身近な生活情報を発信し、地域の活性化や地域づくりに役立てることを目的とする。		
事業内容・手段	<p>(1) ホームページ・インスタグラムの管理・運営</p> <p>(2) 地縁団体の活動内容紹介や地域づくりの広報活動の推進 (住吉地区総合文化祭との共催事業)</p> <p>(3) 地域の暮らしに役立つカレンダーの作成 年間カレンダー(1月始まり)</p> <p>(4) インスタ、ブログ、公式LINEの更新 ・各部会・地域団体のイベント等その都度SNSに掲載する。</p>		
事業費	347,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>ブログやインスタグラムで最新の情報を発信する。行事終了後、出来るだけ早く発信するよう努力する。ホームページやインスタグラムのQRコードを印刷したカードを配布して情報発信を拡大する。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>まちづくりの魅力ある活動を発信することで、令和3年度から始まった「地域版ふるさと納税(まちづくり推進委員会の活動に対するふるさと納税)」にも繋がると考えます。「地域版ふるさと納税」は、まちづくり推進委員会の貴重な自主財源となりますので、多くの方に納税していただけるよう、引き続きホームページ等で活動の発信をお願いします。カレンダーについては、更に使い勝手の良いものになるよう工夫をしてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>ホームページは事務局でも編集し易いシステム変更を行った。「地域版ふるさと納税」は広報誌「まちづくりだより」にも掲載した。カレンダーは小学生が住吉のお宝を探して絵に描いたものを使わせてもらい全世帯に配布した。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和 年 月・事業計画)></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

地域再生に係る事業

事業名	広報誌発行事業	実施年数	15年目
事業期間	開始：平成21年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが元気でお互いを支え合うまち”</p> <p>◎地域の結びつきや交流を大切にする住吉</p> <p>地域住民がまちづくりのイベントや事業内容を知り気軽に楽しく参加できるように進めます。</p>		
目的 (期待される効果)	住吉地域まちづくり推進事業や地域の活動状況等を発信し、地域住民への周知を図る。		
事業内容・手段	<p>(1) 広報誌の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期発行 6月(10ページ) 3月(14ページ) ・発行部数 5,500部 ・内容 ①各事業や活動内容の周知、各種団体、各地区イベント等の告知 ②広報誌配布は自治会の月初めの回覧に合わせる ・配布先 各自治会(全戸配布) 自治会を通じて自治会未加入世帯への配布 		
事業費	511,000円		
対象者	地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>各事業に該当するSDGsのロゴを入れる。</p> <p>発行の時期が合えば、各種団体に呼びかけて同時に掲載発行する。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目()></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和4年3月・事業計画)></p> <p>合同誌として、各種団体と連携・調整を図り、地域住民が分かりやすく親しみやすい誌面になるよう工夫しながら発行してください。</p> <p><意見への対応></p> <p>各種団体の発行時期と調整したうえで合同誌を作成した。誌面は画像を多く取入れ親しみやすく分かり易くした。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見(令和 年 月・事業計画)></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済

その他の事業

事業名	まちづくり推進事業	実施年数	13年目
事業期間	開始：平成23年度	終了：なし	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>“みんなが地域の宝を大切に守り育てるまち”</p> <p>◎地域の人材を活かして育てる住吉</p> <p>地域の様々な人材を活かし、地域活動のためのリーダーになるよう育成に努めます。</p>		
目的 (期待される効果)	住民主体のまちづくりを進めるために研修し、意識を高める。		
事業内容・手段	<p>(1) まちづくり推進事業に伴う研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり講座の開催 ・まちづくり先進地への視察研修 ・必要に応じて各種団体との意見交換会の実施 <p>(2) 2年に一度実施する、まちづくり事業報告会（令和6年度）に向けて各事業の充実を図る</p>		
事業費	1,027,000円		
対象者	地域まちづくり推進委員及び関係者、地域住民		
創意工夫・改善点等	<p><創意工夫点、昨年度から改善した点等></p> <p>コロナの状況を見ながら研修会や意見交換会を実施する。</p> <p><前年度C評価の評価項目への対応 対象項目（ ）></p>		
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和4年3月・事業計画）></p> <p>先進地視察は、目的や内容を明確にしてください。また、多くの委員が参加し地域に還元するためにも、先進地から講師を招聘したり、現在の事業を各部会ごとにじっくり見直すなどの工夫も必要だと思います。</p> <p><意見への対応></p> <p>コロナの影響で視察を防災に関する講演会に切り替えて実施した。事業内容や部の編成も合理的に行う。</p>	対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・事業計画）></p> <p><意見への対応></p>	対応	未・済